

5つの主な検討事項 <現在>

①異業種トップ座談会の実現（終了）

（平成29年9月28日 経済産業省地下2階講堂にて実施）

②安全管理体制強化のため、労働安全衛生マネジメントシステム

のJIS策定への協議会の関与（終了 2018年3月ISO45001発行、2019年9月日本においてJISQ45001、JISQ45100などISO45001関連の4つのJISが発行）

→ 今後、O S H M Sに関する動向等の把握の必要はないか。

（サブワーキンググループ 向殿チーム）

③安全投資促進のため、リスクアセスメントの標準手法の開発、

及び設備点検・補修・更新基準の共通化

（サブワーキンググループ 向殿チーム）

④安全対策の経済効果と社会的評価

（サブワーキンググループ 田村チーム）

⑤産業界における安全教育の体系的プログラムの策定

（サブワーキンググループ 田村チーム）

継続して取組む検討事項と新たに取組む検討事項

継続 ③安全投資促進のため、リスクアセスメントの標準手法の開発、
及び設備点検・補修・更新基準の共通化
(サブワーキンググループ 向殿チーム)

継続 ④安全対策の経済効果と社会的評価
(サブワーキンググループ 田村チーム)

継続 ⑤産業界における安全教育の体系的プログラムの策定
(サブワーキンググループ 田村チーム)

新規 ⑥安全対策の更なる向上に資するIoTやAI等の最新技術を活用した取組等について、技術開発状況の調査や先進的な取組事例の現地見学会等の実施

要検討：労働安全衛生マネジメントシステム動向の把握